





※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

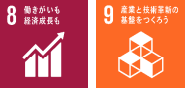
企画振興部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
◎「学びの県づくり」の推進					
1 信州学び創造事業費 [020103]   総合政策課	学びの関係人口の拡大と交流を推進し、これからの学びを創造するため、様々な立場で学びに関わる人々が国内外の多様な学びに触れ、互いに交流を深めるシンポジウム等の開催や、WEB上の交流プラットフォームの構築を行います。 ・イベント「Learn by Creation NAGANO」の開催(シンポジウム、ワークショップ等) ・WEB上の学びの交流プラットフォームの構築 *シンポジウム等参加者数:1,500人以上(2021年度)	R3予算	9,000	R2当初	15,576
◎ 国際交流の推進					
2 国際関係パートナーシップ強化事業費 [021101]  国際交流課	中国、韓国、米国等との連携を強化し、観光・経済分野等での相互利益を創出するため、友好都市等との交流事業を実施します。 ・中国政府要人招へい、青少年交流促進・松本空港へのチャーター便誘致に向けた職員派遣 【 拡 】・友好協定締結5周年を迎える韓国江原道・ソウル特別市への訪問 ・ミズーリ大学コロンビア校の学生の受入れ	R3予算	3,003	R2当初	1,872
3 北京冬季オリンピック・パラリンピック交流強化事業費 [021101]  国際交流課	北京冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される中国との友好交流や経済交流を促進します。 ・長野県スキージュニア選手の河北省への派遣による中国選手との合同練習の実施 ・開催予定地の河北省の担当者を受入れ、競技運営の研修等の実施 【 新 】・北京冬季オリンピックへの出席及び要人との会談 *ジュニア選手交流競技数:1競技(2021年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)	R3予算	5,744	R2当初	1,903
【 新 】 4 ホスタウン・事前キャンプ地における新型コロナウイルス感染症対策事業費 [021101]  国際交流課	東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホスタウン・事前キャンプ地における新型コロナウイルス感染症対策を実施します。 ・選手、自治体職員等の感染の有無を調べるためのPCR検査等 ・選手等の受入時に市町村が行う新型コロナウイルス感染症対策への支援 (文化振興基金活用事業)	R3予算	200,000	R2当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 移住・交流の推進				
5 移住・交流推進事業費 [021001]  信州暮らし推進課	地方回帰の動きを捉え、移住者や二地域居住者を県内に呼び込むため、仕事と暮らしをセットにした情報発信や移住者受入体制の充実に取り組むとともに、都市部住民と県内地域をつなぐ取組を推進します。 【創】 ・副業人材を活用し、クリエイティブ人材誘致の取組を実施 ・田舎暮らし「楽園信州」推進協議会と連携した移住セミナー等の開催 ・NPO法人ふるさと回帰支援センターとの連携 ・地方に関心を持つ都市部住民(つながり人口)との協働による地域課題解決プログラム等の実施 *移住者数:2,323人(2019年度)→2,850人(2021年度) *移住相談件数:8,171人(2019年度)→9,000人(2021年度) *週末信州人等登録者数:251人(2019年度)→350人(2021年度) (一部 地方創生推進交付金、ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
	R3予算	61,863	R2当初 [R2.9月補正]	56,487 [49,493]
◎ 「長野県DX戦略」の具体化				
【新】 6 デジタルを活用した情報発信・相談窓口整備事業費 [020401][020501]   先端技術活用推進課 広報県民課	迅速で、より目的に適した県政情報の発信や時間・場所にとらわれず県に相談できる環境を整備するため、デジタル媒体による広報を強化するとともに、AIを活用した相談窓口を開設します。 ・WEB広告による情報発信 【創】 ・県ホームページにおける相談チャットボットの構築・運用 *WEB広告1テーマ当たりクリック数:2万回以上(2021年度) *デジタル相談窓口(チャットボット)利用件数:3,650件(2021年度)			
	R3予算	21,240	R2当初	0
【新】【創】 7 DX推進体制強化事業費 [020401]   先端技術活用推進課	DX(デジタルトランスフォーメーション)推進体制強化のため、ITに関する最新かつ専門的な知識を有する調査会社等から助言・指導を受け、専門性の高い職員を育成します。 ・ITに関する助言・指導業務の委託			
	R3予算	6,600	R2当初	0
【創】 8 デジタル人材育成・誘致事業費 [020401][070403]   先端技術活用推進課 産業労働部創業・サービス 産業振興室	多様なIT人材の育成・誘致のため、県内のIT関連の取組の実施拠点を5Gでつなぎ、デジタルを活用した新事業創出を目指す人材が県内各地から参加できる機会を提供するとともに、その取組を全国に発信します。 【新】 ・IT関連のセミナー・勉強会等をつないだ産学官連携イベントを実施 ・デジタル人材育成応援イベント「Nagano Fledge」の開催 *各地域で活動する取組と連携したイベント延べ参加者数:450人(2021年度) *「Nagano Fledge」延べ参加者数:1,500人(2021年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
	R3予算	11,149	R2当初	12,848

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 地域公共交通の維持・発展				
【新】【創】 9 公共交通機関における キャッシュレス化推進事業 補助金 [020601]   	県内公共交通機関におけるキャッシュレス決済を推進するため、乗合バス事業者が行う機器導入等に係る費用を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 乗合バス事業者(県内高速・特急バス路線を運行する者に限る) ・補助対象経費 QRコード決済やクレジットカード非接触決済対応の車載器、システム導入等の初期費用に要する経費 ・補助率 2/5以内 *クレジットカード非接触決済端末導入車両数:0台(2019年度)→170台(2021年度)			
【新】 10 地域公共交通計画策定 支援事業補助金 [020601]  	生活圏を基本として、地域の交通課題の解決に向けた取組が着実に進むよう、複数の市町村等が共同で行う地域公共交通計画策定に係る費用を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 市町村(複数で取り組む場合に限る)、広域連合 等 ・補助対象経費 地域公共交通計画策定に係る経費 ・補助率 1/2以内(上限350万円) *県内市町村の地域公共交通計画策定率:40.2%(2019年度)→50.0%(2021年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
11 信州まつもと空港利活用・ 国際化推進事業費 [020701]   	信州まつもと空港の利用回復と発展・国際化を推進するため、発着路線の利用促進や拡充に取り組むとともに、安全・安心な空港に向けた管理運営を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・広告宣伝活動や旅行商品造成支援等による国内線の利用促進 【新】 ・沖縄とのチャーター便の運航促進 <ul style="list-style-type: none"> ・国際チャーター便の誘致及び国際乗継便の利用促進 ・空港施設・設備の整備、修繕及び保守管理等の実施 *信州まつもと空港利用者数:157千人(2019年度)→160千人(2021年度) *国内定期便利用率:68.9%(2019年度)→65.0%(2021年度) *国際チャーター便就航数:44便(2019年度)→10便(2021年度)			
交通政策課	R3予算	27,600	R2当初	0
交通政策課	R3予算	10,500	R2当初	0
松本空港利活用・国際化推進室	R3予算	498,495	R2当初 [R2.6月補正等]	449,030 [△874]
◎ 個性豊かな地域づくり				
12 地域振興局事業費 [020802]   	地域の強みや特性を最大限に活かした地域活性化を図るため、多様な主体による自主的・主体的な取組を支援するとともに、地域振興局長がリーダーシップを発揮し、現地機関が一体となって施策に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域発 元気づくり支援金を活用した地域の元気を生み出す取組の支援 ・地域振興推進費を活用した地域課題解決のための事業の実施 *支援金を新たに活用した団体数:1,735団体(2019年度)→2,010団体(2021年度) *推進費を活用した事業のうち成果指標を達成した事業の割合:65%(2021年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
地域振興課	R3予算	903,486	R2当初	951,147

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
13 地域活性化推進事業費 [020801]   	住民主体の地域課題解決を進めるため、地域づくり活動の担い手や担い手を支援する人材の育成・確保・活動支援等に取り組みます。 ・県地域おこし協力隊員の配置や研修等の開催による市町村協力隊員の円滑な受入れや活動の支援 ・住民の対話と学びを促し、その活動に寄り添う人材の活動支援 ・特別豪雪地帯において住宅除雪支援員を派遣する市町村の支援 ・地域づくり団体全国研修交流会長野大会実行委員会への負担金			
地域振興課	*中間支援人材育成講座修了生のうち活動した者の割合:65%(2021年度) *市町村地域おこし協力隊員の定着率:77.4%(2019年度)→75%(2021年度)			
	R3予算	20,459	R2当初 [R2.6月補正等]	18,788 [4,999,696]
14 市町村の広域連携推進事業費 [020901]  	市町村の持続的・効果的な行政サービスの提供に資するため、国の支援制度が適用されない地域において、市町村が広域的に連携して実施する事業に対して助成します。 ・対象地域 北アルプス地域 5市町村、木曽地域 6町村 ・補助率 1/2以内			
地域振興課	*圏域全体の活性化に取り組む圏域数:9圏域(2020年度)→9圏域(2021年度)			
	R3予算	36,000	R2当初	36,000
◎ 新型コロナウイルス感染症への対応				
【創】 15 新型コロナウイルス感染症情報発信事業費 [020501] 	新型コロナウイルス感染症の感染拡大や誹謗中傷の防止、経済活動への対応等に係る機動的な情報発信を、関係部局と連携して行います。 ・テレビCM、番組放送 ・WEB、新聞広告掲載 ・ポスター作成 等			
広報県民課	(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業)			
	R3予算	53,485	R2当初 [R2.4月補正等]	0 [57,770]
◎ データを活用した政策形成の推進				
【新】 16 データ活用による政策形成推進事業費 [020101]  	統計データ等の客観的な証拠に基づく政策形成を推進するため、データを効果的に活用した本県の現状の把握とその要因の分析、職員のスキルアップのための取組等を実施します。 ・現状の把握と要因の分析 ・職員によるワークショップ 等			
総合政策課	R3予算	14,619	R2当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ しごと改革・働き方改革の推進				
17 スマート自治体推進事業費 [020202] 	行政のデジタル化による県民サービスの向上及び業務の効率化を図るため、ICTの活用を推進します。 <ul style="list-style-type: none"> ・次期情報システムの構築(円滑にテレワークを行えるセキュリティレベルの高い情報通信システムの整備、職員間のコミュニケーションツールの導入、庁内会議室等の無線LAN環境の整備) ・RPA開発・運用(60→100業務程度) ・テレワークの推進(タブレット端末、モバイルパソコン等の配置) ・テレビ会議・WEB会議の推進 			
情報政策課	*RPA適用業務数:60業務(2020年度)→100業務(2021年度)			
	R3予算	3,513,340	R2当初 [R2.4月補正]	145,118 [2,139]